

『～理想は高く智慮深く～ 長野県飯田高等学校の「3つの方針」』

1 「生徒育成方針(ディプロマ・ポリシー)」

飯田高校の3年間で、社会に貢献できる次のような人を育成します。

- (1) 生涯にわたって学びつづけ、科学的な課題解決能力を有する人
- (2) 強いリーダーシップ、倫理観、そして豊かな情緒を持つ人
- (3) 国内外で活躍しながら、地元地域の発展にさまざまなかたちで貢献する人

2 「教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)」

歴史と伝統を土台に、地域の知の拠点として質の高い学びを以下の教育実践で実現します。

(1) 社会の変化に対応していくための学びの実践

自主的に学ぶ力、高い教科学力、創造的な思考力、有為な判断力、将来につながる表現力を身につけ、夢を実現させるために、以下の教育活動を体系的に行います。

- ① 学年ごとの学びを積み上げバランスのよい教科力を身につけます。
 - ・教科・科目を幅広く学ぶとともに、教養の深化をめざします。
 - ・学年を通じて、理数的素養を重視した学びを実践します。
 - ・ICT機器の活用等により学びの実践をサポートしていきます。
- ② さまざまな機会をとらえ、探究的な学びを推進します。
 - ・課題解決型学習をとらえて、科学的思考力を育てます。
 - ・校内外における探究的な学習（課題研究、フィールド学習、探究旅行など）を大切にします。
 - ・科の枠にとらわれず、自ら課題を見つけ、解決をめざす楽しさを味わいます。
 - ・発表の場を大切にして、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成を図ります。

(2) 調和のとれた人材育成の実践

自他の生命を尊重するこころ、豊かな情操、持続可能な社会を実現する態度、課題に立ち向かう姿勢などを育むために、以下の特別活動を計画的に行います。

- ・「高松92宣言」(※)を継承し、生徒自治活動を大切にします。
- ・学校行事と班活動の充実を図り、学業との調和を目指します。
- ・小中学校との連携や地域でのボランティア活動を推進します。
- ・個別指導の充実を図るとともに、社会を牽引していく意識を育てます。

(3) 先進的なキャリア教育の実践

高い志、未来をイメージする想像力、旺盛な探究心、健全な職業観や勤労観、社会参画の意識を醸成するために、以下の活動を積極的に行います。

- ・国内外の高校・大学や外部研究施設との連携を大切にします（大学見学、大学模擬講義、出前講義、スタディーツアーなど）。
- ・南信州の地域資源を有効に活用するなかで、地域の魅力を再認識します。
- ・一人ひとりが「学びの軌跡」を蓄積していくことを推奨し、学びの成果・課題を皆で共有します。
- ・地域の学びのセンターとして、身近で開かれた学校を維持します。

3 「生徒募集方針(アドミッション・ポリシー)」

飯田高校での3年間を通じて自己実現を図るために、すがすがしく爽やかに気持ちが良い、次のような人を待っています。

- (1) 自己の将来像を見据え可能性を追求し、努力し続ける人
- (2) 広く社会にも目を向け、探究心を持って課題に立ち向かっていく人
- (3) 学習意欲に富み、常に向上心をもって学び続ける人

※「高松92宣言」とは、平成4年3月19日に生徒自治会で決議された「I 規律ある学窓 II 反暴力」のことを言います。